

「まつナビ」課題研究発表会

～ 2年生が斬新な地域振興策を発表しました ～



1月18日(水)、松浦市文化会館にて「まつナビ」課題研究発表会を開催しました。2年生が12のグループに分かれて年度当初から行ってきた課題研究の成果をステージ上でのプレゼンテーションやポスターセッションなどの方法で発表しました。これらの発表を通して、高校生の視点から考察した斬新な地域振興策が次々と提示されました。

会場には県教育委員会から高比良周一指導主事、川村雅春指導主事のお二人の他、県管理機関、志佐中学校の生徒(1年生)や市内の学校関係者、地域の事業所、コンソーシアム構成員・運営指導委員の方々が来場され、本校の1年生も参加しました。特に1年生は、次年度、自分たちが行う課題研究につながる貴重な情報を得るために、2年生の発表を真剣なまなざしで聴いていました。

【ステージで発表した各班の班長からのメッセージ】

注)「」内はテーマ

塚部心結さん(5班 「QRコードで手軽なマップ作製」 今福中学校出身)

発表会を終えた今、大きな達成感を感じています。まつナビを通して、小さな気づき・発見を共有することの大切さを学ぶことができました。地域・企業の方々のご協力に感謝したいです。

江口菜那さん(6班 「松高生と地元のお店でお菓子の共同開発」 世知原中学校出身)

様々な困難がありましたが、発表を終えた今、大きな達成感を味わうことができました。発表後に販売した商品(まつボーロ)も完売して嬉しかったです。

町田秀斗さん(7班 「タルタルプロジェクト」 今福中学校出身)

「まつナビ」を通して、考える力・行動する力・発言する力が身についたと思います。松浦を思う気持ちも強くなりました。

望月淳之介さん(8班 「SUSTAINABLE×松浦」 志佐中学校出身)

私たちがここまで研究を進めることができたのは、企業の方々のサポートがあったからです。心から感謝しています。1年生の皆さん、外部の方々との繋がりを大切にしつつ、頑張ってください。

山口紗愛さん(9班 「私松わ、いつまでも松わ 松浦キッチンカー祭り」 志佐中学校出身)

色々時間が無い中で、班のみんなと協力して「まつナビ」をやり切ったことは、とても楽しかったし、いい経験になりました。1年生には是非「キッチンカー祭り」を引き継いでほしいと思います。

なお、各班のプレゼンは本校のYouTubeで見ることができます。ぜひご覧ください。



なるには講座

～ 地元企業の方々の講話を聴いて、働くことの意義ややりがいなどを学びました ～

12月21日(水)、1・2年生を対象に「なるには講座」を実施しました。生徒たちは松浦市内の民間企業からお招きした4名の講師の方々から、事業の概要や経営方針、働くことの意義や楽しさ、やりがいなどについての講話を聴き、自らの職業観や進路意識を高めました。



山本剛瑠さん(2年 御厨中学校出身)は「自分なりの“夢”を持つこと、“夢”の実現のために日頃からコツコツと努力することの大切さが分かりました。進路実現に向けて僕も頑張りたいと思います」と語りました。

大学入学共通テスト出陣式



～ 15名の3年生、志望校合格への第一関門に向けていざ出陣!～

1月14日(土)・15日(日)の両日、大学入学共通テストが行われ、3年生15名が長崎県立大学佐世保校にて受験しました。受験した3年生は、平日の放課後や土曜・日曜・祝日に行われている学習会に参加し、年末年始も返上して学習にいそしむなど、この日のために互いに励まし合いながら、全力を尽くしてきました。そうした日々の学習を通して、確かな学力を身につけるとともに、受験生としての「絆」を深めました。

共通テスト前日の1月13日(金)には、大学入学共通テスト出陣式

が開かれました。式では、学校長・学年主任・2年生代表生徒(和田克浩さん 御厨中学校出身)の激励の言葉に引き続き、3年生を代表して川原芽衣さん(御厨中学校出身)が「明日からの2日間、これまでサポートしてくれた先生方や家族に感謝して、15人全員が自分を信じて、精一杯頑張ってきます」と志望校合格への第一関門に立ち向かう決意を述べました。その後、舟越裕校長の音頭で3年生へのエールが送られ、出陣式は幕を閉じました。



2月のおもな行事

注) ①は1年、②は2年、③は3年

1日(水) 公立高校前期選抜検査(生徒自宅学習)	17日(金) 水曜日日課
2日(木) 生徒自宅学習	18日(土) ①②土曜補習
3日(金) ①②考查時間割発表、職員室入室禁止	19日(日) ノー部活動デー、実用英検(2次)
5日(日) 全商商業経済検定試験	21日(火) ③登校日
7日(火) ③登校日	22日(水) 金曜日日課、卒業式会場設営
8日(水) ②就職講話	24日(金) 御厨小学校説明会
9日(木) ①②第5回定期考查(～14日)	25日(土) 国公立大学前期試験(～26日)
13日(月) 生徒15:40完全下校	①②土曜補習
14日(火) ③登校日、3年生による進路体験講話 容儀検査、①1学年講話	27日(月) ③登校日、人生の達人セミナー
15日(水) 志佐小学校説明会	28日(火) 卒業式予行、会場調整、③同窓会入会式
16日(木) 後期選抜入学願書受付期間(～22日)	③PTA記念品贈呈式

時代が変わる 大学入試も変わる

校長 舟越 裕

1月14日・15日の2日間、「大学入学共通テスト」が行われました。本校からは15名が受験しました。このテストは、令和3年度から現在の名称に変更されましたが、名称だけでなく出題内容や形式にも変化が見られ、知識の理解を問うだけでなく、**思考力、判断力等を発揮して解くことを求める出題が増加**しています。この背景には、社会や時代の変化にあわせて学習指導要領が改訂され、「知識」だけでなく、これからの予測困難な社会を生き抜くために必要な「思考力」「判断力」「表現力」の育成を重視していることがあります。

私は日本史の教員ですが、以前のテストでは各時代の特徴を大きく捉えた上で、個々の歴史的事象のつながりを意識しながら「暗記」し、一定量の演習に取り組むことで高得点をとることができました。ところが、「大学入学共通テスト」では基本的な「知識」を問うだけでなく、複数の「資料」・「史料」・「データ」等を検証して正誤の判断を求める問題が多く出題されています。また、**問題文の分量も多いため問題を解くのに時間もかかります**。文章量の増加はすべての科目に共通しており、**早く解くには文章を読む際の基盤となる「知識」⇔「語い力」を高めることも重要**になってきます。ただし、「知識」⇔「語い力」は一朝一夕に身に付くものでもありません。授業だけでなく、読書やニュースの視聴など様々な機会をとらえて高める工夫をする必要があると考えます。



松高
YouTube



松高
ホームページ



松高
Instagram

